



# 秋田市の胸部 (肺がん・結核) 検診を受けるかたへ

## ◎ 検診結果について

受診してから

**約6週間後**、秋田市からご自宅に送付します。



異常なし

経過観察

自覚症状がある場合は  
医療機関を受診しましょう。

肺がんの中には急速に  
進行するものもあるので、

**年に1回**

検診を受けましょう！

要精密検査



◎ 自覚症状がなくても**必ず**精密検査を受けましょう！  
(※喀痰細胞診検査で「要精密検査」となった場合も)

精密検査(保険診療)には以下のものがあります。

【胸部CT検査】: X線を使って病変が疑われた部位の断面図を撮影します。

【気管支鏡検査】: 気管支鏡を口や鼻から挿入して病変が疑われた部分を直接観察します。

## 肺がんの自覚症状(一般的な症状)

\* がんの種類によって症状等が異なります。

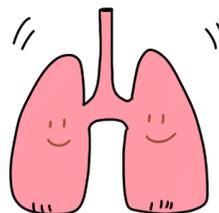
- ◎ 咳
- ◎ 痰
- ◎ 痰に血が混じる(血痰)
- ◎ 息切れ
- ◎ 胸痛 等

**症状が現れないうちに  
早期発見・早期治療が  
大切です！**

■ 胸部検診(胸部エックス線検査および喀痰細胞診)は、死亡率の減少効果があると国が認めている有効な検診ですが、必ずがんが発見できるわけではありません。また、がんがなくても検診結果で「要精密検査」となる場合もあります。

■ 血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れなどの症状がある場合は、**次の検診を待たずに医療機関を受診してください。**

■ 精密検査結果は、精度管理のため、秋田市と胸部検診を受診した医療機関にも情報が共有されます。



増加中!

# 肺がん

平成10年に胃がんを抜いて、  
がん死亡率の**第1位**になり、  
今後も増加することが予想されます。

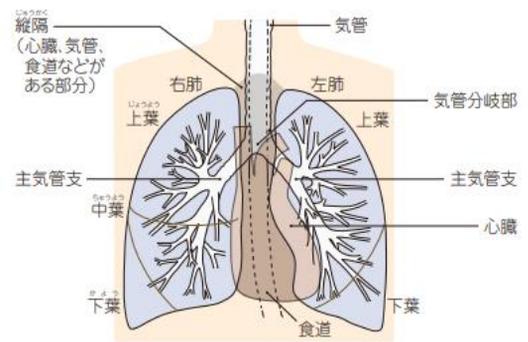
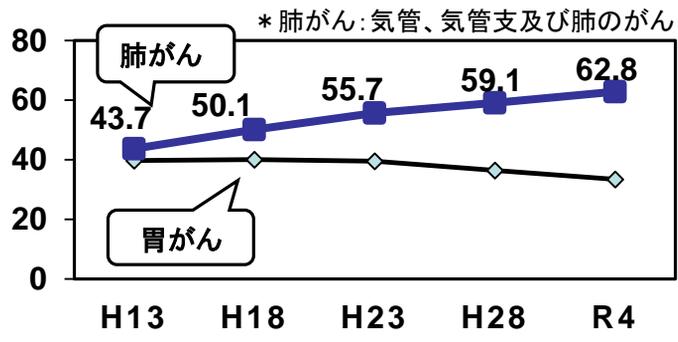


図: 国立がん研究センターがん情報サービス  
がんの冊子「肺がん」より引用

## 【肺がんと胃がんの死亡率(人口10万対)の推移】



参考: 厚生労働省(人口動態統計)

細胞の種類や発生部位によって  
分類されます。  
**症状が現れないうちに、  
早期発見・早期治療が大切です。**

現代の病気!

# 結核



【風邪のようで風邪じゃない、  
人から人へうつる「感染症」です】  
「咳」や「痰」が2週間以上続く場合は、  
医療機関を受診しましょう。

日本では、現在も1年間で  
**10,235人** の新たな患者が発生し、  
**1,664人** が命を落としています。

参考: 厚生労働省(2022年結核登録者情報調査年報集計結果)

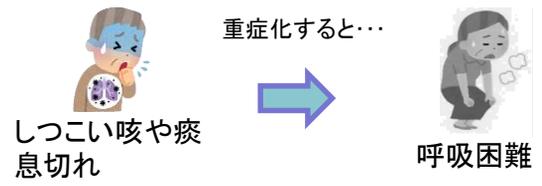
たばこ病

# COPD(慢性閉塞性肺疾患)



COPDは肺の病気で、原因のほとんどが**喫煙** です。  
たばこの煙がじわじわと肺を破壊し、徐々に呼吸がしにくくなっていく病気です。COPDの症状に  
気づかずに、治療をしないまましていると、最後には自分で呼吸をすることが難しくなります。

### 症状



### 予防方法

- たばこを吸わない**
  - 喫煙者の5人に1人は、COPDを発症しています。
  - たばこは、多くの有害物質と発がん物質を含んでいます。
- 周囲のたばこの煙を避ける**



## 《STOP! たばこ》

禁煙外来に通院し飲み薬や貼り薬で治療をすると、自力よりも禁煙に成功しやす  
いとわかっています。保険適用になる場合もあるので医療機関に相談しましょう。



健康な生活を送るために、年に一度、検診を受けましょう。

## がん検診 愛する家族への 贈りもの

【問い合わせ先】秋田市保健所 保健予防課 電話 018-883-1176~1178

【インターネットで検索】

秋田市 胸部

検索

クリック!

